愛知用水

5. 用水を調整する施設

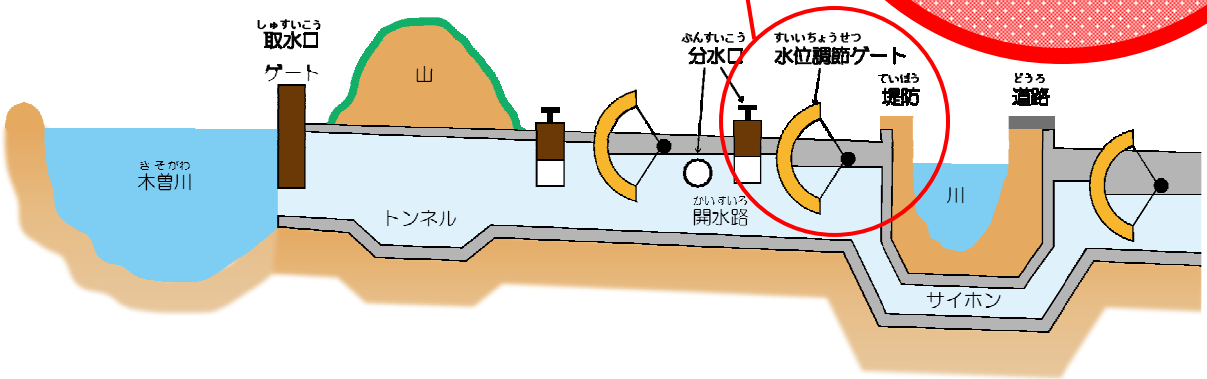
愛知用水では、およそ１万５千ヘクタールの田畑や温室で使う水や、およそ８４万人の人びとが使う水と、およそ８０の事業所の鉄鋼業や化学工業の工場でたくさんの水が必要です。

３つのダムでためた水だけでは不足するため、雨がふってたくさん川に水が流れてきたときは、川の水を取水口から取り入れて水路で送っています。

愛知用水は、川から水を集めたり、ためたりするために、たくさんの調整池があります。

水を調整する調整池のほか、水位を調整する施設があります。

成岩チェック
（自動水位調整施設）

自動水位調整施設

水路の途中に、水を分ける施設（分水口）の下流に水位と流れる量を自動的に調整する施設です。